

第3回権利擁護部会

日時	平成22年9月7日(火) 15:00~17:00
場所	障害者支援センター松が丘園
出欠	出席 9名・欠席 2名
議事	<p>1 成年後見制度利用意識調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査方法...事業所、団体を経由して調査票を配布・回収(一部郵送回収)</li> <li>・日 程...事業所 8/4 配布 8/27<del>✓</del>切後回収                    団 体 8/19~9/3 配布 9/3<del>✓</del>切後回収</li> <li>・配 布 数...事業所 3,035通+団体 168通 = 3,203通</li> <li>・回 収 数...1,292通(9/6現在)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所分はほぼ回収終了。当事者団体については郵送回収が残っている。</li> <li>・中間集計として、本人回答分300通の結果をまとめた。</li> <li>・最終集計は9/19に完了の予定。</li> <li>・調査表に関して、障害の記入欄に身体障害がないこと、既に成年後見制度を利用している者には書きづらい項目がある、などのご意見を頂いた。</li> <li>・直接回収した施設等からは、今回のアンケートが良い機会なので家族会で制度の概要を簡単に説明して欲しいとの希望と、精神障害当事者にわかる形で制度説明をしてほしいとの希望があった。</li> <li>・全体の回収数に対して4分の1ほどの集計だと思うが、傾向はあるか。</li> <li>・現在は本人回答分で、精神障害の方の集計が多いと思うが、設問1の「制度について知らない」という回答が圧倒的に多いようだ。</li> <li>・設問3も、「利用する必要性を感じない」との回答が多い。</li> <li>・本当に困る状況にならないと考えられないのかもしれない。問題が起きてからあわてるので、現状で出来ているのならば制度利用を必要と思わないのかもしれない。</li> <li>・一人暮らしの人は別だが、どこかに所属している人は周りに支援者がいて、お金のこと以外もサポートしているので、困り感がないのかもしれない。</li> <li>・身体障害でも、意識障害や高齢の人は成年後見制度の利用が必要な人もいて、その人たちが記入できるよう、調査項目を工夫すればよかった。</li> <li>・その辺のところは、回答も含めて報告書に記載する。</li> <li>・知的障害の場合は、家族が記入したものが多い。精神障害の場合は本人が記入しているものが多いだろう。</li> <li>・精神障害で入院している人は調査対象になっていないので、今回は通所出来ている限られた人に対する調査ということ。</li> <li>・集計結果が部会員に配布されるので、各自で分析をお願いし、気がついたことはテーマに挙げてもらって、次回部会での議論とする。</li> </ul>

## 2 上半期のまとめと下半期に向けた課題の整理

### ア 成年後見制度利用意識調査の集計と分析

- ・集計結果を使い、次回部会で分析を行う。

### イ 研修会の実施

- ・入所施設は藤野さつき学園家族会、通所施設はパステルファーム家族会に専門家を派遣して、制度の周知を図りたい。
- ・精神障害は、かわせみの家又は別のグループホームで実施を検討したい。但し、精神障害の当事者にわかりやすい説明が出来る人がいるかどうか。
- ・この3か所をモデル事業として、事業所とタイアップして行っていく。

### ウ 利用促進策の提言

- ・2年目のまとめとして、利用意識調査の集計と研修会を行った上で、課題を市に報告するなどしていきたい。
- ・講演会で制度の概要を説明しても、概要程度では良くわからない。身上監護を中心として具体例を説明して欲しい。当事者にしても、具体的な事例がないとわからない。事例がたくさん聞ける講習会が効果的だと思う。少人数でやると質問もたくさん出るはず。モデル事業では、そうしたやり方で実施して、効果が出れば次年度以降、市に予算化を検討してもらおう。

## 3 その他（社協高齢者部会の資料から）

- ・部会員の39事業所に10部ずつで390通配布。回収は130通位。
- ・公的な機関への期待が大きいのと、後見人には親族後見を希望する方が多いなど、障害分野とは違う面も見えるのではないかと思う。